

学期	単元	章	内容等
1 学期	1 広がる学びへ	詩「見えないだけ」	作品のイメージを広げて朗読する。
		小説「アイスプラネット」 古文「枕草子」 文法への扉1「単語をどう分ける」	登場人物の関係や設定などに着目して読む。 作者のものの見方や感じ方に触れる。 自立語について、各品詞の性質を理解する。
	2 多様な視点から	論説「クマゼミ増加の原因を探る」 漢字1「熟語の構成」	文章の構成や展開を捉える。 文章と図表を照らし合わせ、情報を整理しながら読む。 熟語の構成の種類について理解を深める。
2 学期	3 言葉と向き合う	短歌「短歌に親しむ」 短歌「短歌を味わう」 言葉1「類義語・対義語・多義語」 書写「行書・使い分け」	短歌の技法や表現方法を学び、短歌を創作する。 類義語・対義語・多義語について理解する。 行書を学び、目的に応じて楷書と行書を使い分ける。
	4 人間のきずな	小説「ヒューマノイド」 随筆「字のない葉書」 言葉2「敬語」 漢字2「同じ訓・同じ音をもつ漢字」	登場人物の言動や情景描写に着目し、心情を読み取る。 敬語の働きや種類を理解する。 同じ訓・音ともつ漢字の使い分けを理解する。
	5 論理を捉えて	論説「モアイは語る」	筆者の主張と根拠を適切に結び付けて、論理的に読む。
3 学期	6 いにしえの心を訪ねる	古文「平家物語」 古文「扇の的」 古文「仁和寺にある法師」 漢詩「漢詩の風景」 書写「書き初め」	古典や漢詩の世界に親しみ、リズムを味わいながら繰り返し音読する。 文章内の古文の表現から現代にも生きる教えを読み解く。
	7 価値を語る	論説「君は『最後の晩餐』を知っているか」 文法への扉2「走る。走らない。走ろうよ。」	文章内の表現から適切に内容を理解する。 動詞の活用。形容詞・形容動詞の活用について理解する。
	8 表現を見つめる	小説「走れメロス」 文法への扉3「一字違いで大違い」 言葉3「話し言葉と書き言葉」 漢字3「送り仮名」	登場人物の心情の変化などを適切に理解する。 助詞・助動詞の働きや役割を学ぶ。 話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 送り仮名のつけ方の原則と例外を理解する。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	社会生活において必要な国語について、その特質を理解し適切に用いることができる。	「話す・聞く・書く・読む」の領域において他の生徒との関わりの中で、意見を取り入れ考えを深めたり、自身の考えを伝え合う力を高めたりしている。	言葉の価値や意味について理解しようとし、言語感覚を豊かにしながら言葉を適切に用いようとしている。 話し合い等の学習活動においても積極的に人と関わり、言葉を通じ思いや考えを深めようとしている。
評価方法	漢字テストや文法等の小テスト 定期考査 書写 など	単元小テスト、聞き取りテスト 定期考査 発表・プレゼンテーション ワークシート、作文 など	ワークや漢字ドリル等の提出物への取り組み状況 など

学期	社	単元	章	内容等
1 学期	A	【歴史】近世の日本と世界	第4章 近世の日本と世界	結びつく世界との出会い
				天下統一への歩み
				幕藩体制の確立と「鎖国」
				経済の成長と幕政の改革
B	【地理】日本のさまざまな地域	第3編 第1章 地域調査の手法	地域調査の手法	
			【地理】日本のさまざまな地域	第3編 第2章 日本の地域的特色・地域区分
2 学期	A	【歴史】日本の近代化と国際社会	第5章 日本の近代化と国際社会	近代世界の確立とアジア
				開国と幕府政治の終わり
				明治維新と立憲国家への歩み
				激動する東アジアと日清・日露戦争
B	【地理】日本のさまざまな地域	第3編 第3章 日本の諸地域	九州地方	
			中国四国地方	
			近畿地方	
			中部地方	
3 学期	A	【歴史】日本の近代化と国際社会	第6章 日本の近代化と国際社会	近代の産業と文化の発展
	B	【地理】日本のさまざまな地域	第3編 第3章 日本の諸地域	関東地方
	C	【地理】日本のさまざまな地域	第3編 第3章 日本の諸地域	東北地方 北海道地方

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
評価方法	単元末課題の取り組みの内容 小単元の課題の取り組みの内容 授業の提出課題の取り組みの内容 定期考査	単元末課題の取り組み状況 小単元の課題の取り組み状況 授業の提出課題の取り組み状況 定期考査	授業、課題や定期考査への取り組み 日々の記録、振り返りの取り組み

学期	単元	章	内容等
1学期	1章 文字式を使って説明しよう [式の計算]	1節 式の計算 2節 文字式の利用	1 多項式の計算 2 単項式の乗法と除法 1 式による説明 2 等式の変形
	2章 方程式を利用して問題を 解決しよう[連立方程式]	1節 連立方程式とその解き方 2節 連立方程式の利用	1 連立方程式とその解 2 連立方程式の解き方 3 いろいろな連立方程式 1 連立方程式の利用
	3章 関数を利用して問題を解決 しよう[1次関数]	1節 1次関数 2節 1次関数の性質と調べ方	1 1次関数 1 1次関数の値の変化
2学期		3節 2元1次方程式と1次関数 4節 1次関数の利用	2 1次関数のグラフ 3 1次関数の式を求める方法 1 2元1次方程式のグラフ 2 連立方程式とグラフ 1 1次関数とみなすこと 2 1次関数のグラフの利用 3 1次関数と図形
	4章 図形の性質の調べ方を考え よう[平行と合同]	1節 説明のしくみ 2節 平行線と角 3節 合同な図形	1 多角形の角の和の説明 1 平行線と角 1 合同な図形の性質と表し方 2 三角形の合同条件 3 証明のすすめ方
	5章 図形の性質を見つけて証明 しよう[三角形と四角形]	1節 三角形 2節 平行四辺形	1 二等辺三角形の性質 2 二等辺三角形になるための条件 3 直角三角形の合同 1 平行四辺形の性質 2 平行四辺形になるための条件
3学期			3 特別な平行四辺形 4 平行線と面積
	6章 起こりやすさをとらえて 説明しよう[確率]	1節 確率 2節 確率による説明	1 同様に確からしいこと 2 いろいろな確率
	7章 データを比較して判断しよ う[データの比較]	1節 四分位範囲と箱ひげ図	1 四分位数と箱ひげ図

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価 規準	<ul style="list-style-type: none"> 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。
評価 方法	課題の内容 単元テスト 定期考査 など	課題の内容 振り返りの内容 単元テスト 定期考査 など	課題の取組の状況 振り返りの内容 ワーク 解きなおしノート 単元テスト など

令和8年度 2年 理科 年間指導計画評価規準

西東京市立田無第四中学校

理科A

学期	単元	章	内容等
1学期	単元1 化学変化と原子・分子	1章 物質のなり立ち	化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、物質の成り立ち及び化学変化、化学変化と物質の質量のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 化学変化をについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見い出して表現する。 化学変化と原子・分子に関する事象・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るようになる。
		1. ホットケーキの秘密	
		2. 水の分解	
		3. 物質をつくっているもの	
		4. 分子と化学式	
		5. 単体と化合物・物質の分類	
		2章 物質どうしの化学変化	
		1. 異なる物質の化学変化	
		2. 化学変化を化学式で表す	
		3章 酸素がかかわる化学変化	
2学期	単元4 電流の世界	1章 静電気と電流	電流、磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、電流、電流と磁界を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 電流、磁界に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の働き、静電気、電流と磁界の規則性や関係性を見い出して表現する。 電流とその利用に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るようになる。
		1. 静電気と放電	
		2. 電流の正体	
		2章 電流の性質	
		1. 回路のつなぎ方	
		2. 回路に流れる電流	
		3. 回路に加わる電圧	
		4. 電圧と電流の関係	
		5. 電気エネルギー	
		3章 電流と磁界	
3学期	単元4 電流の世界	1. 電流がつくる磁界	
		2. 電流が磁界から受ける力	
		3. 発電のしくみ	

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評価方法	小テスト レポート 実技テスト 定期考査 授業プリントなど	小テスト レポート 定期考査 授業プリントなど	授業振り返りシート 単元振り返りシート ワーク 復習課題ノート

理科B

学期	単元	章	内容等
	理科室のきまりを確認		今年度最初の観察の際に確認する
1学期	単元2 生物のからだのつくりとはたらき	1章 生物と細胞	生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、生物と細胞、植物や動物の体のつくりと働きのことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 身近な植物や動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見い出して表現する。 生物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようになる。
		1. 植物の細胞	
		2. 動物の細胞	
		3. 生物のからだと細胞	
		2章 植物の体のつくりとはたらき	
		1. 葉と光合成	
		2. 光合成に必要なもの	
		3. 植物と呼吸	
		4. 植物と水	
		5. 水の通り道	
		3章 動物の体のつくりとはたらき	
		1. 消化のしくみ	
		2. 吸収のしくみ	
3. 呼吸のはたらき			
4. 心臓のはたらきと血液の循環			
5. 排出のしくみ			
2学期		4章 刺激と反応	
		1. 刺激の受けとり	
		2. 神経のはたらき	
		3. 骨と筋肉のはたらき	
		まとめ/単元末・読解力問題/つながる	
3学期	単元3 気象のしくみと天気の変化	1章 気象の観測	身近な気象の観測、実験などを通して、気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 気象とその変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化や日本の気象についての規則性や関係性を見い出して表現する。 気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようになる。
		1. 圧力と大気圧	
		2. 気圧と風	
		3. 気象の観測	
		4. 水蒸気の変化と湿度	
		2章 雲のでき方と前線	
		1. 雲のでき方	
		2. 気団と前線	
		3章 大気の動きと日本の天気	
		1. 大気の動きと天気の変化	
		2. 日本の天気と季節風	
		3. 日本の天気の特徴	
		4. 天気の変化の予測	
5. 気象現象がもたらすめぐみと災害			
まとめ/単元末・読解力問題/つながる			

	知識・技能	rika	主体的に取り組む態度
評価 規準	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評価 方法	小テスト レポート 実技テスト 定期考査 授業プリントなど	小テスト レポート 定期考査 授業プリントなど	発言・授業態度 レポート ワーク 授業プリントなど

令和8年度 2年 音楽 年間指導計画評価規準

西東京市立田無第四中学校

学期	題材名	教材名	指導内容
1学期	豊かな合唱に取り組む	合唱コンクール課題曲	各声部の練習、合唱
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わう	フーガ ト短調	鑑賞（パイプオルガン、曲の構成、作曲者）
	曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、その魅力を味わう	夏の思い出	歌唱、歌詞の意味、音楽用語、曲想、曲の構成、作詞者、作曲者
	言葉の抑揚を生かして、創作表現を工夫する	My Melody	言葉の抑揚を生かした旋律づくり
2学期	曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、その魅力を味わう	荒城の月	歌唱、歌詞の意味、音楽用語、曲想、曲の構成、作詞者、作曲者
	豊かな合唱に取り組む	合唱コンクール課題曲・自由曲	各声部の練習、合唱
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わう	交響曲第五番ハ短調	鑑賞（オーケストラ、曲の構成、作曲者）
	舞台表現と音楽	「アイダ」から	鑑賞（オペラ、総合芸術、オーケストラ、作曲者）
3学期		歌舞伎「勧進帳」	鑑賞（歌舞伎、長唄）
	豊かな合唱に取り組む	合唱コンクール課題曲・自由曲	各声部の練習、合唱
他	音楽演奏会		

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価方法	授業での様子 ワークシート 実技テスト 定期考査 など	授業での様子 ワークシート 定期考査 など	授業での様子 ワークシート など

学期	単元	章	内容等
1学期	オリエンテーション		今後の授業についての説明
	デザイン・工芸・鑑賞	季節感のある暮らし	季節に応じた表現の模索
		あかりが つくる空間	切り絵のランプシェードの制作 お互いの作品の鑑賞
絵画・鑑賞	印象派とジャポニスム 《星月夜》の鑑賞	日本と世界のつながり、文化と表現 フィンセント・ファン・ゴッホの作品と紹介	
2学期	絵画・彫刻・鑑賞	形と色の挑戦	絵の具をつかった抽象絵画の制作
		躍動感を捉える 作品鑑賞	人物塑像の制作 お互いの作品の鑑賞
	絵画・鑑賞	新印象派と新たな表現 パブロ＝ピカソ《ゲルニカ》 岡本太郎《明日の神話》	新印象派の絵画鑑賞 作品の比較・分析・鑑賞
3学期	絵画・工芸・デザイン・鑑賞	墨で描く	墨絵のクリアファイルの制作
		地域の魅力を表すパッケージ	お互いの作品の鑑賞

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表そうとしている。	自然の造形や美術作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めようとしている。	主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養おうとしている。
評価方法	作品 プリント等提出物への取り組み 授業での制作、取り組みの様子など 定期考査	イメージスケッチ 作品 プリント等提出物への取り組み 授業での制作、取り組みの様子など 定期考査	取り組みの姿勢、授業での様子 プリント等提出物への取り組み 作品 定期考査

学期	単元	内容	詳細
1学期	体づくり運動	体ほぐしの運動 体の動きを高める運動	手軽な運動やリズムカルな運動 体の柔らかさを高める運動
	陸上競技	短距離走 リレー ハードル走 走り幅跳び	スタート、加速疾走、中間疾走、フィニッシュ バトンパス アプローチ、ハードリング、インターバル 助走、踏み切り、空間動作、着地 パス、ドリブル、シュート
	球技	バスケットボール（ゴール型）	オフェンス、ディフェンスの組み立て方 ゲーム
1学期 & 2学期	水泳	四泳法	クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ
2学期	球技	ソフトボール（ベースボール型）	キャッチングとスローイング バッティング ゲーム
	器械運動 柔道	跳び箱運動 礼法、崩し、体さばき、受け身、投げ技	切り返し系、回転系 立礼、座礼、前回り受け身 大腰・支えつり込み足
	ダンス	フォークダンス 現代的リズムのダンス	伝統的な踊り リズムに合わせたダンス
3学期	球技（ネット型）	バレーボール（ネット型）	対人パス スパイク ゲーム
	陸上競技	長距離走	走法、呼吸法 ボール慣れ
	球技（ゴール型）	サッカー（ゴール型）	ドリブル、パス、シュート ゲーム
年間	保健分野	健康な生活と病気の予防② 障害の防止	生活習慣病とその予防 交通事故の防止・自然災害に備えて・応急手当
	体育分野	スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方	スポーツの学び方
他		身体測定・新体力テスト 運動会関係 SOSに関する教育 がん教育	

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価 規準	〔体育分野〕 運動の楽しさや喜びを味わい、 運動を豊かに実践することがで きるようにするため、運動体力 の必要性に理解するとともに、 基本的な技能を身に付けようと している。 〔保健分野〕 個人生活における健康安全につ いて理解するとともに、基本的 な技能を身に付けようとしてい る。	〔体育分野〕 運動についての自己の課題を発見 し、合理的な解決に向けて思考し 判断するとともに、自己や仲間の 考えたことを他者に伝えようと している。 〔保健分野〕 健康についての自他の課題を発見 し、より良い解決に向けて思考 し、判断するとともに他者に伝え ようとしている。	〔体育分野〕 運動における競争や協働の経験 を通して公正に取り組み、互いに協 力し、自己の役割を果たし、一人 ひとりの違いを認めようとしてい る。健康・安全に留意し、自己の 最善を尽くして運動に取り組もう としている。 〔保健分野〕 生涯を通じて心身の健康の保持増 進をめざし明るく豊かな生活を送 ろうとしている。
評価 方法	〔体育分野〕 定期考査 実技テスト ゲームや練習の取り組み 振り返りカードなど 〔保健分野〕 定期考査 授業の取り組み、提出課題	〔体育分野〕 定期考査 実技テスト ゲームや練習の取り組み 振り返りカードなど 〔保健分野〕 定期考査 授業の取り組み、提出課題	〔体育分野〕 運動に取り組む姿勢、態度 振り返りカードなど 〔保健分野〕 課題や振り返りへの取り組み 授業に取り組む姿勢、態度

学期	題材	章	内容等
1 学期	生物育成の技術	生物育成の技術による問題解決	<ul style="list-style-type: none"> 問題の発見、課題の設定 生物の育成計画 成長に合わせた適切な育成 問題解決の評価、改善・修正
		社会の発展と生物育成の技術	<ul style="list-style-type: none"> 生物育成の技術の最適化 これからの生物育成の技術
2 学期	エネルギー変換に関する技術	エネルギー変換の技術の原理としくみ エネルギー変換の技術による問題解決 社会の発展とエネルギー変換の技術	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー変換の技術とは 発電のしくみと特徴 電気を供給するしくみ 電気回路について考えよう 電気を安全に使用するための技術 エネルギーの変換と利用と工夫 電気製品の製作 問題解決の評価・改善・修正
3 学期	情報の技術	情報技術の原理・法則としくみ	<ul style="list-style-type: none"> 情報技術の工夫の読み取り スプレッドシート実習 問題の発見・課題の設定 問題解決の評価・改善・修正

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。
評価方法	製作品の完成度 実技テスト 学習プリント 定期考査	観察記録 実習のまとめ 学習プリント レポート 定期考査	発言・授業態度 レポート 授業プリント 技術ノート 定期考査

学期	題材	章	内容等
1学期	衣食住の生活	生活を豊かにするために	・布を用いた製作
	消費生活・環境	私たちの消費生活	・様々な販売、支払い方法 ・消費者トラブル
2学期	衣食住の生活	何をどれだけ食べたらよいか	・中学生に必要な栄養の特徴 ・食品に含まれる栄養素 ・1日に必要な食品の種類や概量 ・1日分の献立
	衣食住の生活	調理と食文化	・魚・野菜の調理 ・日本の食文化
		生活を豊かにするために	・ミシンの使い方 ・布を用いた製作
3学期	家族・家庭生活	幼児の生活と家族	・幼児の体、心の発達 ・幼児の生活習慣 ・幼児の生活の特徴 ・幼児の発達を支える大人の役割
	衣食住の生活	私たちの住生活	・家庭内事故から家族を守る ・災害に備えた住まい

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費生活や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価方法	提出物（プリント、ファイル、課題等） 製作品 定期考査 など	提出物（プリント、ファイル、課題等） 製作品 定期考査 など	提出物（プリント、ファイル、課題等） 製作記録等 観察 など

学期	単元	題材	内容等
1学期	Unit 0	My Spring Vacation	
	Unit 1	What can we experience on a trip?	be going to ... / will / 第4文型 / call O C
	Unit 2	What is local food?	When S V ... / If S V ... / ... because S V / I think ...
	Unit 3	What kind of job are you interested in?	不定詞
	Stage Activity 1	My Favorite Japanese Food	
2学期	Unit 4	What is important in a homestay?	have to ... / must ... / 動名詞
	Unit 5	What design is good for everyone?	疑問詞 + to do / S V 形容詞 that ...
	Unit 6	How can we make a good presentation?	比較表現
	Stage Activity 2	My School and School Life	
3学期	Unit 7	What are World Heritage sites and their problems?	受け身
	Stage Activity 3	Let's Have a Discussion	

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技術を身に付けている。 	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価方法	提出物の内容（英作文、ノート等） 定期考査 単語、文法テスト スピーチ・プレゼンテーション 英会話・音読テスト など	提出物の内容（英作文、ノート等） 定期考査 単語、文法テスト スピーチ・プレゼンテーション 英会話・音読テスト など	提出物の内容（英作文、ノート等） 定期考査 単語、文法テストへの取組 スピーチ・プレゼンテーションへの取組 英会話・音読テストへの取組 など